

# 事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

注1

九州工業大学 工学部 マテリアル工学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 九州工業大学  
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務課企画総務係

職名・氏名 カカリチヨウ ヤマデタカシ  
係長 山出崇

電話番号 093-884-3006

(夜間) 093-884-3006

F A X 093-884-3015

e-mail sou-soumu@jimu.kyutech.ac.jp

(注)1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ……」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に( )書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 大学 学部  
( 学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「 大学 学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「 大学 学部 学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「 短期大学 学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「 大学大学院 研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「 大学 学部 学科(通信教育課程)」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

## 目 次

1	調査対象大学等の概要等	．．．．P	1
2	授業科目の概要	．．．．P	4
3	既設大学等の状況	．．．．P	8
4	教員組織の状況	．．．．P	9
5	その他全般的事項	．．．．P	10

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 九州工業大学

## (2) 大学名

九州工業大学

## (3) 大学の位置

〒804-8550  
福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 マテリアル工学科 学士(工学)	4年	60人	3年次学科 共通20人	240人	収容定員には, 編入学の定員は含まない。

(注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均入学定員 超過率	備考
A 入学定員	(-)人 60	(-)人 60	(共通20人) 60	( )人	1.07倍	
志願者数	(-)人 194	(-)人 160	(3) 128	( )人		
受験者数	(-)人 134	(-)人 110	(3) 85	( )人		
合格者数	(-)人 69	(-)人 70	(3) 69	( )人		
B 入学者数	(-)人 65	(-)人 65	(3) 64	( )人		
入学定員超過率 B/A	(-)人 1.08	(-)人 1.08	(-)人 1.06	( )人		

- (注)・( )内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。  
 ・「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・「平成19~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学年	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考
1年次	[ - ] 65	[ - ] 65	[ - ] 64	[ ]	
2年次	[ - ] -	[ - ] 65	[ - ] 75	[ ]	
3年次	[ - ] -	[ - ] -	[ - ] 56	[ ]	
4年次	[ - ] -	[ - ] -	[ - ] -	[ ]	
計	[ - ] 65	[ - ] 130	[ - ] 195	[ ]	

- (注)・[ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 0 ] 65	[ 0.0% ] 0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 65人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [ 0 ] 2	計 [ 0 ] 130	[ 0.0% ] 1.5%
	うち平成20年度入学者 2人	うち平成20年度 65人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 65人	
	(主な退学理由) ・就職 1人 ・除籍 1人		
平成22年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 0 ] 197	[ 0.0% ] 0.0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 65人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 65人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 67人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 [ ]	計 [ ]	[ % ] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  - ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
  - ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学部 マテリアル工学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
工 学 基 礎 科 目	解析学	1 前	4										
	解析学	1 後		4									
	線形数学	1 前	2										
	線形数学	1 後		2									
	解析学	2 前		2									
	複素解析学	2 後		2	2							課程見直しのため、平成20年度より単位区分を変更(21)	
	統計学	2 後		2									
	物理学	1 前	4										
	物理学 A	1 後		2									
	物理学 B	2 前		2									
	基礎量子力学	2 後		2									
	物理学実験	2 後	1										
	化学	1 前	2										
	化学	1 前	2										
	化学実験B	1 後	1										
	図形情報科学	1 後		2									
	情報系科目	情報リテラシー	1 前	2									
		情報PBL	1 後	2									
		情報処理基礎	2 前	2									
情報処理応用		2 後	2										
構造・性質系科目	マテリアル組織形成学	2 前	2			4						課程見直しのため、教員変更(22)	
	マテリアル組織形成学	2 後		2		4						異動のため、教員変更(22)	
	マテリアル組織解析学	2 前	2			1							
	マテリアル組織解析学	2 後 3 後		2		1						課程見直しのため、平成20年度より配当年次を変更(21)	
	マテリアル強度学	2 後		2			1						
	マテリアルナノ構造学	3 前		2		1							
	固体内のダイナミクス	3 前		2								課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)	
	マテリアルデザイン工学	3 前		2		1 2						課程見直しのため、平成20年度より教員変更(21)	
	マテリアル物理学A	1 後	2				1						
	マテリアル物理学B	2 前		2		1	4					課程見直しのため、平成20年度より教員変更(21)	
	マテリアル物理化学	1 後	2				1						
	マテリアル熱力学基礎	2 前	2				1						
	マテリアル熱力学	2 後	2				1						
	融体材料プロセス工学	3 後		2			1						
プロセス系科目	マテリアル反応速度工学	2 後	2				1						
	マテリアル電気化学	3 前		2			1						
	結晶創成工学	3 前		2		1							
	マテリアル接合工学	3 後		2		4						異動のため、教員変更(22)	
	マテリアル成形工学	3 後		2			1						
	マテリアル力学基礎	2 前	2				1						

工学専門科目	機能・設計 系科目	マテリアルシステム工学	2 後		2		4	1				異動のため、教員変更(22)	
		マテリアルメカニクス工学	3 前		2		4	1				異動のため、教員変更(22)	
		マテリアルメカニカルシミュレーション	3 後		2			1					
		社会基盤マテリアル工学	3 前		2			4			1		異動のため、平成20年度より教員変更(21) 課程見直しのため、教員変更(22)
		軽量マテリアル工学	3 後		2		4	4			1		課程見直しのため、平成20年度より教員変更(21) 課程見直しのため、教員変更(22)
		エネルギー変換マテリアル工学	3 後		2		1						
		セラミック材料	3 後		2								課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)
		生体金属材料	3 後		2								課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)
		エネルギー環境マテリアル	1 前		2		1						
		循環型マテリアル工学	3 前		2		1						
		マテリアル物性学	3 前		2		1						課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)
		金属間化合物材料学	3 前		2			1					
		統計力学	3 後		2								課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)
		量子力学	4 前		2								課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)
	原子力概論	4 後		2								課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)	
	機械工学概論	3 前		2								課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)	
	電気電子工学概論	4 前		2								課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)	
	計測制御	4 後		2								課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)	
	マテリアル設計製図	2 前	1				1						
	フロンティア工学実習	2 前	1				1	3		6	5	課程見直しのため、平成20年度より教員変更(21)	
	マテリアル基礎実験	3 前	1				3	4				課程見直しのため、平成20年度より教員変更(21) 課程見直しのため、教員変更(22)	
	ものづくり実習	3 後	1				2	3		6	5	課程見直しのため、平成20年度より教員変更(21)	
	外国語文献講読	4 前	2				5	5				教員数記入(21)	
	卒業研究	4 通年	5				3	5		6		教員数記入(21) 異動のため、教員変更(22)	
	見学実習	3 通時	1				3	5				教員数記入(21) 異動のため、教員変更(22)	
	特別講義	通時										課程見直しのため、平成20年度より科目を追加(21)	

- (注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。  
 ・設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき, 設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
26科目	31科目	1科目	58科目	26科目	40科目	0科目	66科目	
				[ ]	[ 9 ]	[ 1 ]	[ 8 ]	

- (注)・未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [ ]内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
 なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	回折結晶学	2	2	専門	選択	教育課程を見直し，3科目廃止し，専門科目を11科目新設した。
2	マテリアル融体工学	2	3	専門	選択	
3	光機能マテリアル工学	2	3	専門	選択	

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生に対しては，学生便覧およびホームページ上で周知しており，履修に際しては，コースツリーも作成しており，履修への影響はないと思われる。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.05}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	九州工業大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学部									
機械知能工学科	4	140		560	学士(工学)	1.04	平成9年度	福岡県北九州市 戸畑区仙水町 1-1	平成20年度より入学定員変更
建設社会工学科	4	80		320	学士(工学)	1.03	平成9年度		平成20年度より入学定員変更
電気電子工学科	4	130	3年次 学科共 通 20	520	学士(工学)	1.03	平成20年度		
応用化学科	4	70		280	学士(工学)	1.08	平成20年度		
マテリアル工学科	4	60		240	学士(工学)	1.07	平成20年度		
総合システム工学科	4	51		204	学士(工学)	1.07	平成20年度		
電気工学科	4	—		—	学士(工学)		昭和63年度		平成20年度より学生募集停止
物質工学科	4	—		—	学士(工学)		昭和63年度		平成20年度より学生募集停止
情報工学部									
知能情報工学科	4	88	3年次10	372	学士(情報工学)	1.03	昭和62年度	福岡県飯塚市 川津640-1	
電子情報工学科	4	88	3年次10	372	学士(情報工学)	1.06	昭和62年度		
システム創成情報工学科	4	78	3年次10	332	学士(情報工学)	1.08	平成16年度		
機械情報工学科	4	78	3年次10	332	学士(情報工学)	1.03	平成16年度		
生命情報工学科	4	78	3年次10	332	学士(情報工学)	1.06	平成16年度		
機械システム工学科	4	—		—	学士(情報工学)		昭和63年度		平成16年度より学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。  
 (大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
  - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<工学部 マテリアル工学科>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
5	5	0	5	15	0	3	5	0	6	14	0	教員組織見直しに伴う変更
( 5 )	( 5 )	( 0 )	( 6 )	( 16 )	( 0 )	[ 2 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
(記入例：1名減の場合： 1)

## 5 その他全般的事項

<工学部 マテリアル工学科>

### 情報提供に関する事項

#### 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )
- b 公表予定時期 ( 平成 2 2 年 6 月 1 日 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
( <http://www.kyutech.ac.jp/information/corporation/set.html> )

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。  
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : [d-secchi@mext.go.jp](mailto:d-secchi@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先( 大学) 」としてください。